

みなさんこんにちは、いつも白衣の恵子先生です。

今週はたくさんのお客様がいらっしゃいましたね。学校訪問のお客様がたくさんいらっしゃる前日、5・6年生が各階の廊下や空き教室、トイレや昇降口など、学校全体の清掃をしてくれました。東京オリンピック誘致の時に、世界的に有名になった日本人の心「お・も・て・な・し」ですが、「お迎え三步、見送り七歩」という言葉にも表れるように、来ていただいた方に気持ちよく過ごしていただけるように、細やかな心遣いをする日本人。サッカーワールドカップの時には、サポーターが観客席のゴミ拾いをして帰ってきたり、試合後の選手のロッカールームがキレイに整えられ大きな鶴の折り紙が感謝の言葉とともに置いてあったことでも日本人の道德心の高さが世界で賞賛されています。この睦小のみなさんも「お・も・て・な・し」の心で一生懸命取り組んでくれました。「どうやったらきれいになるかな?」「ここもきれいにしたいよね」と友達と相談しながら楽しく活動しているのが伝わってきました。カメラを向けると笑顔でピース!さらには、「先生、見て見て、すごいキレイになったでしょ!」と誇らしげに“どや顔”を見せてくれました。「先生、終わりました」と階段を上がってくる顔からは、たくさんの汗が流れていましたが、すがすがしさが感じられました。大変なことも快く引き受け、楽しみながら活動できる5・6年生を見ていて、頼もしさを感じましたよ。友達となら楽しく活動できる、そんな関わりが学校の存在意義の一つかもしれません。5・6年生のみなさん、本当にありがとうございました。

訪問されたお客様から、「隅々まできれいになっていて、お花もきれいで、様々なところに行き届いた環境ですね」とお褒めいただきました。子供たちや先生方の気遣いに気付いていただけることを嬉しく思いました。そして、みなさんの「お・も・て・な・し」の心が伝わったことが嬉しく思いました。

下級生のみなさんも教室周りの掃除や花壇の除草作業など、ありがとうございました。

さらに、みなさんの笑顔で明るく元気なあいさつに感動したようです。「目を見てあいさつしてくれる子、立ち止まってあいさつしてくれる子、PC室の前まで来てあいさつしてくれる子、『こんにちは、お疲れ様です。』と言葉掛けしてくれる子、心にしみるあいさつでした。」と、みなさんが元気をお裾分けしていたみたいです。

そして、みなさんの「ふとした会話『どうぞ』『ありがとう』という優しい空気感や、やわらかい言葉でのやりとり、友達同士でのグループ活動、間違えられるという安心感のある環境が学習をする上でとってもいいですね。」と。

「授業に対して前向きに取り組んでいて、道德の授業では発言することにとっても意欲的で、道德で発表することが好きなことが感じられました。」「算数の授業では、算数で大切にしなければいけないことをおさえて考えていました。友達との学び合いがなされていました。」「国語の授業では、その順番にしたのはなぜかと根拠を考えながら進められていました。振り返りにもつながりや比較をしながら書くことができていました。」とみなさんのいいところをたくさんお話ししてくださいました。

「どのクラスも話を聴く姿勢が良かった。『良い聴き手が良い話し手を育てる』ということもおっしゃっていましたよ!!『良い聴き手が、良い話し手を育てる』という言葉に、なるほど~と思いました。みなさんがいつも大切にしていること、話している人に目と耳と体を向けて、心で聴くこと。これからも続けていってくださいね。みんなで、「良い聴き手」そして「良い話し手」になりましょう。

それではまた来週、See you next week!! Have a nice weekend!!